

From: Sadanori Okamura  
Sent: Sunday, **February 23, 2014** 9:15 PM  
To: tennet@asj.or.jp  
Cc: sadanori.okamura@hosei.ac.jp  
Subject: IAU分科会よりのお知らせ

tennetの皆様、

日本学術会議物理学委員会IAU分科会  
委員長 岡村定矩

このたびIAU分科会では、**日本国内における天文学の教育及び広報普及活動**を積極的に後援することと致しました。その背景は後述します。後援に当たっての表記は、長くなる事による煩雑さと、IAUという表記が一般に馴染みが薄いことを踏まえ、

**「後援 日本学術会議IAU(国際天文学連合)分科会」**

とします。対象は原則として**全国規模の活動**です。後援に当たって財政的な補助はありませんが、ご希望がありましたら担当の

**山岡 均氏(九州大学)** yamaoka@phys.kyushu-u.ac.jp

までご連絡下さい。申し込みは随時受け付けています。ご参考までに、これまでに後援が決定した活動を以下に掲げます(名称などは簡略化しています)。

名称	期間	実施主体
みたか太陽系ウォーク	2013/9/21-10/27	実行委員会
日本天文学会ジュニアセッション(年会時だけでなく活動全般)	2014/3/21	日本天文学会
天文教育フォーラム	2014/3/21	日本天文学会/天文教育普及研究会
公開講演会	2014/3/23	日本天文学会
高校生天体観測ネットワーク	2014/3/21	2014年 全国フォーラム運営委員会

### 【背景説明】

2009年8月にブラジルのリオデジャネイロで開催された国際天文学連合(IAU)の第27回総会で、発展途上国に対する天文学の普及促進を目的としたIAUの戦略プラン2010-2020「発展途上国のための天文学」が採択されました。原文は以下にあります。

[http://iau.org/static/education/strategicplan\\_2010-2020.pdf](http://iau.org/static/education/strategicplan_2010-2020.pdf)

また、天文月報に載せた解説記事は以下にあります。

[http://www.asj.or.jp/geppou/archive\\_open/2010\\_103\\_12/103\\_729.pdf](http://www.asj.or.jp/geppou/archive_open/2010_103_12/103_729.pdf)

(この記事中730頁左欄上から8行目の「考古学」は「人類学」の誤りです。また、この記事を書いて以降、戦略プランの名称が、「Astronomy for the Developing World」から、より一般的な表現である「Astronomy for the Development」に改訂されています。)

このプランは、天文学が社会、とりわけ発展途上国の平和的发展に寄与する特性を備えていることを踏まえ、2009年の世界天文年の活動の世界的な大成功の上に立って、天文学の教育及び広報普及活動を世界規模で展開するものです。IAUの国内対応組織であるIAU分科会としても、その趣旨に則り、この度、積極的に日本国内での活動を支援することとしたものです。

IAUとしての戦略プランの活動は、新たにできた  
IAU Office of Astronomy for Development

<http://www.astro4dev.org/>

を中心に行われています。このサイトには、以下のようなレポートを掲載する場所もあります。

<http://www.astro4dev.org/blog/category/testimonials/>

IAU分科会としては、このIAUの活動に積極的に参加する人が増えることも歓迎します。

この知らせの後、新たに後援希望のあったもの  
銀河学校 東京大学木曾観測所 連絡先 三戸 洋之(広報担当) 3/4承認

IAU分科会からは財政的な補助はないが、、、

天文学振興財団にはこのような主旨の企画を援助する仕組みがある。